



GII サッポロビールカップ

尼崎番記者おすすめモーター

是石 真紀 (スポーツニッポン)

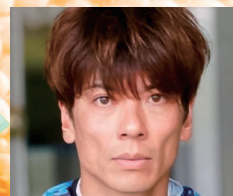


04
号機
評価 SS

頭一つ、いや三つは抜けた超抜機

ダブルエース機の一翼をになう。グラチャンで土屋智則がセット交換してパワーアップ。ヴィーナスSでは細川裕子が予選トップ→準優2着→4コース差して優勝した。ダイヤモンドCの前田将太はエンジンが出過ぎて準優がプラス10のF。今回なら圧倒的存在だ。

2連対率
54.0%
6優出 5V



4472 尾嶋一広

45
号機
評価 A

伸びにパンチ力があり楽しみ大

SGの後にセット交換。優勝歴はないが、行き足から伸びを中心に、好気配が続く。10月W優勝戦で寺田千恵が1枠で優出(3着)し、ヴィーナスSの古賀千晶は伸びが強めで、ダイヤモンドCの篠崎元志も序盤から上位気配を披露した。4号機以外でオススメはこれ。

2連対率
47.0%
3優出 0V



4723 寺島吉彦

27
号機
評価 B

ここに来て眠っていた能力が開花!?

グラチャンの後にセット交換が行われたが、いたって地味な機歴で2連対率が一向に上がらず、20%台を推移していた。ヴィーナスSで守屋美穂が優出1枠(3着)へ導いてもまだ25%。前節に松田大志郎が今年6Vを達成して、眠っていた潜在能力が開花した。

2連対率
28.3%
2優出 1V



5002 上田健太

GII サッポロビールカップ 注目選手



4019 笠原 亮

24
号機
評価 B

機歴はパツとせず…調整手腕次第

優出は9月一般戦の井口佳典(3着)のみ。平凡な機歴でセット交換もしていないが、10月W優勝戦での本体整備が当たったか、ヴィーナスSで井上遥妃が選抜2着と大活躍。ただ、ダイヤモンドCでは吉田俊彦が結果を出せなかった。笠原の調整手腕頼みだ。

2連対率
31.3%
1優出 0V



4903 吉田凌太朗

59
号機
評価 C

あの馬場貴也も整備、調整に苦心

セット交換なし。3節前の新ペラ交換後からさらに微妙な気配となり、ダイヤモンドCで賞金トップの馬場貴也が整備を尽くしたが「出ていない」との最終コメントだった。前節の鈴木博は節間を通じて「乗れない」と操縦性に課題。なかなかやっかいなエンジンだ。

2連対率
31.3%
2優出 0V



4083 福島勇樹

35
号機
評価 B

新ペラ交換で下降も元々は優良機

グラチャンでセット交換済み。オール兵庫で吉川元浩が優出3着、9月に柳沢一が優勝と順調な功績をたどり、10月末までは中の上レベル。ところがダイヤモンドCの初日から新ペラに交換となり、出ているとはいえ微妙な気配だった。復調なるか注目だ。

2連対率
38.9%
3優出 1V